

## 第28回テーマ:六甲山を描いて

満開のあじさいに囲まれて  
スケッチを楽しむ

## 講演内容

- ①私と神戸とそして「六甲山」
- ②私の「鉛筆スケッチ画」
- ③私の描いた「六甲山」の

あちこち

実施日：平成17年7月16日（土）  
午後1時～3時30分  
場 所：六甲山自然保護センター  
レクチャールーム



講師：浅井 審一さん

## プロフィール

1928年生まれ。(株)島津製作所定年退職。在職中より京都日曜画家協会の会員として鉛筆スケッチ画を楽しむ。コミスタこうべ、コープこうべ他教室で講師として指導。

## 午前中はスケッチ画教室も併催

梅雨明けのまぶしい太陽の下、記念碑台で鉛筆スケッチ画教室を開きました。15名が集まり、京都日曜画家協会の会員浅井審一さんに指導をお願いしました。各自鉛筆と画用紙を持って描きたい場所に座り込み、黙々と描き始めました。個人別にアドバイスを受けながら皆がスケッチに集中。あっという間の2時間で気付けば両腕は日焼けしていました。

## 浅井さんの姿はスローライフそのもの

浅井審一さんは神戸や六甲山の様々な景色や植物を鉛筆スケッチ画で描かれています。時間を見つけては六甲山へスケッチに出かけて楽しめるそうです。講演ではスケッチ画との出会い、サンテレビで放映された神戸を描いている様子、鉛筆スケッチの楽しさとコツなどをご紹介します。風景とゆっくり語り合っておられる姿からスローライフの楽しみ方を学びました。



浅井さんの作品「六甲山牧場」

## スケッチを楽しむきっかけができた

六甲山で描いた花や風景のスケッチ画をスライドでご説明いただきました。どの作品もなじみある風景で親しみを持ってお話を聞きました。講演後はスケッチ画教室の参加者が描いた絵を浅井さんに講評していただきました。

## 風景をじっくり見つめるという発見

鉛筆スケッチ画を切り口に六甲山で充実した1日を過ごすことができました。日頃景色を眺めたり写真を撮ったりしていますが、じっくりと見つめてはいないことに気づきました。風景を眺めてさらにその一部分を凝視する、スケッチを通じてものの見方や見る態度を学ぶことができました。

※詳しくは、1. 2ページをお読みください。

## 参加の感想 井筒 泰子さん

何十年ぶりかの六甲山！最高でした。若い頃には須磨の海で泳ぎ夕方には登山バスで六甲山に登り、星座を探した頃をなつかしく想います。あの頃とはすっかり様変わりしましたが、自然を残し上手に整備され、こんなに身近に楽しめるなんて驚きです。

浅井さんと井筒さんの  
ツーショット

浅井先生のご指導を得て四季折々の姿を描くことができれば幸せに思います。

ひぐらしの 声のなつかしき 六甲山

主催：六甲山自然保護センターを活用する会  
協力：兵庫県立人と自然の博物館  
後援：兵庫県神戸県民局 灘区役所 神戸市教育委員会

【助成金をいただいている機関】  
(財)大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)、(財)ひょうご環境創造協会、コープこうべ環境基金、灘区役所「地域力を高める」事業助成



# テーマ：六甲山を描いて



午前中はスケッチ画教室を開催

## 第28回市民セミナーの流れ

### 市民セミナー

1. あいさつ：13:00~13:10
2. 講演：13:10~14:40
3. 絵画鑑賞：14:40~15:00
4. 質疑講評：15:00~15:30

### 講演

- ①私と神戸とそして「六甲山」
- ②私の「鉛筆スケッチ画」
- ③私の描いた「六甲山の」あちこち

## 午前中はスケッチ画教室

### ■セミナー参加者の半数が体験

15人が参加。記念碑台の思い思いの場所で鉛筆スケッチを楽しんだ。絵を描くのは「小学校以来」という参加者がほとんどで、子供に返って2時間をあっという間に過ごした。

### ■浅井さんがていねいに個人指導

浅井さんに一人ひとりを回って見ていただいた。浅井さんが線を数本入れれば、絵が見違えるように良くなっていくのは驚き。「炎天下では、日陰で描くのもスケッチのコツ」との指導もあった。

## 市民セミナー：講演内容

浅井さんのスケッチ画との出会いについて、鉛筆スケッチの楽しさとコツをご紹介いただいた後、サンテレビの特集ビデオを視聴。そして六甲山を描いた鉛筆スケッチ画をご紹介いただいた。

### 1. 私と神戸とそして「六甲山」

#### ■機械製図がはじまり

京都に育ち、終戦の年に工業学校の機械科を卒業して当時軍需工場だった島津製作所に入社した。入社時の仕事は機械製図。製図から形を絵にする面白さを感じて、会社の美術サークルで油絵や木炭デッサンを楽しんだ。やがて手軽な鉛筆画を描くようになって半世紀。



浅井 審一さん

#### ■サンテレビでのビデオ

震災後の平成8年にサンテレビで放映された特集ビデオを視聴。震災前の神戸の情景を愛おしみながら風景と対話する浅井さんの姿があった。

### 2. 私の「鉛筆スケッチ画」

#### ■「絵になる風景」は絵にしておこう

「絵になる風景だなあ」と思ったら、そんなときは実際に絵にしてみよう。鉛筆と消しゴムと小さいスケッチブックをいつでも持つようにしてとにかく描いてみることに。

スケッチは、楽しく描いて自分の絵をつくるのが大事。自分の描き方でのびのびと進めること。今回の話は私の描き方なので参考程度に考えて、自分の描き方を見つけて欲しいと案内された。

### ■描き方—花を描く

まずは線で描く。描いては消し、消しては描きを繰り返して一本の線を探す。明暗や色は後回しにして、絵がまとまってからにする。明暗は暗さ（黒くする部分）をなるべく少なくすると、花や葉の薄さ、茎のしなやかさなどが表現できる。細くても確実な線と必要な部分に陰を描くことでさわやかな絵ができる。

### ■描き方—道を描く

野外での写生はまず構図を決めることから始める。上下左右の範囲や奥行き（遠近感）も大事。「道」を描き込むのは効果の一つ。都会の車道や田舎の畦道や家並み、小川の流れ、植え込みなども遠近感を出すのに効果的である。

### 3. 私の描いた「六甲山」のあちこち

浅井さんは西から東へとスケッチの六甲山縦走をされている。六甲山で描いた花（アジサイ、シチダンカ、シャクナゲ、クリソウ、センニンソウ）と風景（摩耶ロープウェイ山上駅、摩耶山天上寺、六甲山牧場、丁字が辻、六甲山YMCA、山の郵便局）をスライドでご説明された。またそれらの原画を20点ほど展示いただき鑑賞した。

#### ■六甲山の花や風景のスケッチ画を説明

##### ◇シチダンカ

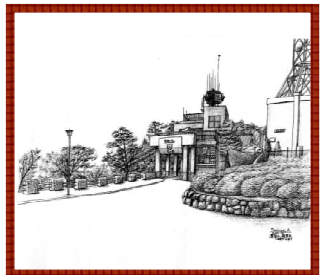
シーボルトの『日本植物誌』に紹介された幻の花。六甲山で発見され、六甲山小学校や六甲山YMCAで育てられている。素朴ながらも「六甲の名花」にふさわしい気品すら感じさせる花。



シチダンカ

##### ◇摩耶ロープウェイ山上駅

この駅の辺りは掬星台（きくせいだい）と名づけられ夜空のきれいなところ。ロープウェイを降りて登山に向かう人や牧場への家族連れの人たちの賑やかな声が絶えない中でのスケッチだった。



摩耶ロープウェイ山上駅

### ◇山の郵便局

山上に古くからある郵便局。山の郵便局が建て替えられたときの写生。山のメインストリートの向かい側から六甲山ホテルを遠景に描いている。



山の郵便局 (六甲山郵便局)



休憩を兼ねてゆっくりスケッチ画鑑賞

### 質疑応答・講評

質問：花を描くときはどこから描けばいいのか？

花はまず大きな塊を描く。アジサイならまず花の塊の丸を描く。上を向いている花、下を向いている花などを飛び飛びでいいのでまとめて描いて、徐々に埋めていく。ガクアジサイは野菜のブロッコリーで練習するといいい。(大笑い)

#### ■うれしはずかしの講評

午前中のスケッチ画教室に参加された方の絵を浅井さんに講評していただいた。はにかんだ表情で各自が絵を披露。浅井さんは「どの絵もなかなかの作品です」と褒められた上でアドバイスをされた。今後の完成が楽しみ。



和やかな雰囲気での講評

### ◆参考・配布資料など

- ・スケッチ画教室 (鉛筆、鉛筆削り、消しゴム画用紙、クリップボード、折りたたみイス、レジュメ描き方の説明)
- ・講演内容のレジュメとスケッチ画集、スライド、サンテレビ放映ビデオ、作品展示

浅井さんへのお問い合わせは当会までお願いします。



記念撮影



スケッチ画教室の優秀作品 (一部)

左：「空の雲は描かない。漫画っぽくなる。」  
右：「グルームさんの銅像が真っ黒。光が当たっているところは思い切って白で飛ばすといい。」

### 浅井さんのまとめ

画用紙と鉛筆と消しゴムがあれば、手軽にいつでもスケッチが楽しめます。誰もが幼い頃から手にしてきた鉛筆を見直してお絵かきを楽しんでみませんか。六甲山で私を見かけたら気軽に声を掛けてください。

#### 参加の感想 松田 忠さん

「カナカナ」と蝸(ひぐらし)が涼やかに呼びかける六甲山上は、癒しのセミナー会場。浅井先生の鉛筆スケッチ画説明、描かれた六甲山の風景の数々、そして花の絵。癒しの絵です。描きたいと誰もが思ったのではないでしょう。



先生からポイントを伝授していただき、目から鱗です。参加させていただき感謝しております。

### 事務局より

六甲山で充実した1日を過ごすことができました。今後も要望があれば浅井さんのスケッチ画教室を開こうと思います。ご希望の方はお申し出下さい。六甲山での豊かな時間を皆で共有しましょう。

### ◆参加者の感想 ～アンケートより～

- ・小学校以来、何十年ぶりのスケッチは新鮮だった。
- ・六甲山でのんびりと豊かな時間が過ごせた。
- ・自分からつくりたい時間を皆で共有でき楽しかった。
- ・今日をきっかけにスケッチを気軽に楽しみたい。
- ・一筋に道を極めた方の含蓄あるお話は参考になった。

### ◆参加者：25名 (順不同・敬称略)

浅井 審一	大谷安規永	八木 浄	村上 定広
青木 孝子	霜田 泰功	北山健一郎	山本 治子
植松富士子	中務 勝子	藤本 武子	久保 紘一
黒田 郁子	藤井 節子	松田 忠	井筒 泰子
村上スマ子	板谷 敏子	白井 光江	堂馬 佑太
堂馬 英二	中川貴美子	小野 律子	藤井宏一郎
菖蒲 美枝			